

都市再生整備計画(第9回変更)

きたきゅうしゅうし も じ こう
北九州市門司港地区

ふくおか きたきゅうしゅう し
福岡県 北九州市

平成26年12月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	北九州市	地区名	門司港地区	面積	261 ha
計画期間	平成	22	年度	～	平成	26	年度
				交付期間	平成	22	年度
					～	平成	26
						年度	

目標

イベントの開催や和布刈地区、旧市街地への回遊性向上等により、観光振興を促進し、門司港地区の活性化を図る。

- ・滞在時間の長時間化を促進するソフトの仕組みづくりを行うとともに、和布刈地区における施設整備、新たな観光資源の発掘や魅力向上等により、更なる滞在時間の長時間化を進める。
- ・商店街の魅力向上で商店街への回遊性を高め、情報発信機能の充実により、門司港地区の活性化を図る。
- ・市民が集う拠点の整備や市民活動の支援により、更なる市民活動の活性化を進める。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・門司港地区は、明治～昭和初期に日本を代表する近代港湾として発展を遂げ、往時は横浜・神戸に比肩するほどの商業港として賑わってきた。しかし、戦後の大陸貿易の途絶や、関門橋をはじめとする海峡横断交通網の整備に伴ってターミナル都市としての位置づけが低下し、多くの商社や企業の転出などによって人口が大幅に減少するなど衰退の一途を辿ってきた。
- ・こうした状況下で、昭和63年から始まった「門司港レトロ事業」において、現存する歴史的建造物や関門海峡の景観を活かしたまちづくりが、地元市民や民間企業等との協働により取組まれた結果、当地区は多くの観光客が訪れる観光スポットとして成長した。しかし、来訪者の多くはいまだに第一船だまりを中心としたエリアに偏在しており、回遊性の向上が望まれるところである。
- ・平成7年に、行政、地元まちづくり団体、民間企業、地元商店街等が一体となった門司港レトロ倶楽部が設立され、当地区における観光振興及び地域の活性化を図るため、各種のイベント開催、PR・宣伝物の発行、まちづくりワークショップなどの活動が実施されている。
- ・第1期まちづくり交付金事業を行ったことにより、イベントの開催数が増加し、また、レトロ観光列車の運行により、新たな観光資源が生まれ、門司港—和布刈地区の回遊性の向上によって、門司港地区全体での滞在時間が増えた。
- ・総合案内標識の再整備等により、来訪者にとって楽しく快適に回遊できる環境づくりが進められ、門司港多目的広場等の整備により、賑わいの空間が形成された。
- ・景観等まちづくり協議会運営支援等によって、地元住民やまちづくり団体等が中心となったまちづくり活動が活発になった。
- ・都市再生整備計画の策定においては、上記の門司港レトロ倶楽部を中心として、計画の内容及その進め方について協議しているところである。

課題

- ・毎年の観光客総数の増大に関わらず、来訪者の多くが日帰り(短時間滞在型)に偏向しており、さらなるまちの活性化を図るためには、長時間滞在型につながる更なる観光資源の発掘や魅力向上を行う必要がある。
- ・特に和布刈地区において、観光客の滞在時間の長時間化のための施設整備を進める必要がある。
- ・商店街周辺の生活感溢れる魅力を高め、情報発信するとともに、観光客が立ち寄りやすくなるための整備により商店街周辺地域への回遊性を高め、旧市街地の再生を図る必要がある。
- ・新たな観光資源の発掘や魅力の向上には、地元市民や民間企業の積極的な参画が必要不可欠であり、これまで以上にまちづくりに関する取組みを進展させる必要がある。

将来ビジョン(中長期)

歴史的建造物の保存・活用を推進し、回遊路整備・交通機能が充実化するとともに、市民が高い意識を共有してまちづくり活動を行う都市型観光拠点

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値
				基準年度	目標年度
観光入込客数	万人/年	観光動態調査に基づく門司港地区への観光入込客数	観光地としての魅力向上に努め、観光入込客数の増加を図る。	194	206
レトロ—和布刈地区間の回遊率	%	各地区毎におけるサンプリング調査	滞在の長時間化を示す指標として使用する。	41.1	49.3
レトロ—旧市街地区間の回遊率	%	各地区毎におけるサンプリング調査	滞在の長時間化を示す指標として使用する。	13.8	16.5
				平成21年度	平成26年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・新たな観光資源の発掘や魅力向上等により、更なる滞在時間の長時間化を進める。 ・滞在の長時間化につながる更なる観光資源の発掘や魅力向上を行う。 ・特に和布刈地区において、観光客の滞在時間の長時間化のための施設整備を進める。 ・当地区の観光振興、地域活性化のため、新しい賑わいの核を形成するために、交通結節点である門司港駅周辺で未利用となっている歴史的建造物を改修しその活用を図る。 ・さらなる回遊性の向上を図るために、点在する未利用の歴史的建造物に関する保存・活用策について検討・支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・旧大阪商船の活用（提案事業/地域創造支援事業） ・旧三宜楼の活用（基幹事業/既存建造物活用事業） ・歴史的建造物活用事業（提案事業/まちづくり活動推進事業） ・レトロ観光列車の運行（提案事業/地域創造支援事業） ・レトロ観光列車駅周辺整備（基幹事業/高質空間形成施設）
<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の魅力向上で商店街への回遊性を高め、情報発信機能の充実により、門司港地区の活性化を図る。 ・商店街周辺の生活感溢れる魅力を高め、情報発信するとともに、観光客が立ち寄りやすくなるための整備により商店街周辺地域への回遊性を高め、旧市街地の再生を図る。 ・交通結節点である門司港レトロ地区から旧市街地への回遊性を向上させるために、歩行者路の整備を行う。 ・交通アクセスの安全性や快適性の向上を図るため、区域内にある主要幹線道路の路面舗装補修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周回交通機能整備支援（提案事業/まちづくり活動推進事業） ・まちづくり活動運営支援（提案事業/まちづくり活動推進事業） ・門司東本町線（基幹事業/道路） ・老松町長谷1号線（基幹事業/道路） ・広石11号線（基幹事業/道路） ・栄町錦町1号線（基幹事業/道路） ・国道3号（基幹事業/道路） ・国道3号/バスレーンカラー舗装化等整備（基幹事業/高質空間形成施設）
<ul style="list-style-type: none"> ・良質な観光地であるためには、来訪者にとって分かりやすいことが必要であり、その一環として案内表示の整備を行う。 ・歴史的風情を有する清滝・錦町地区を代表とする旧市街地を門司港地区の新たな魅力のひとつとして位置付け、散策路等歩行者環境の整備などを行い、回遊性の向上を図る。 ・新たな魅力発信のため、旧市街地や和布刈地区等を含めた観光モデルコースの開発や散策路、歴史的建造物を活用したイベント等の支援を行う。 ・優れた自然環境を有する和布刈公園のさらなる魅力向上のために、園路、広場等の整備を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古城市民サブセンター整備（基幹事業/高次都市施設） ・門司港レトロ通り・ひろばの愛称案内表示整備（基幹事業/高質空間形成施設） ・和布刈公園案内標識整備（基幹事業/地域生活基盤施設） ・旧三宜楼の活用（基幹事業/既存建造物活用事業） ・旧大阪商船の活用（提案事業/地域創造支援事業） ・まちづくり活動運営支援（提案事業/まちづくり活動推進事業） ・門司港魅力再発見・発信事業（提案事業/まちづくり活動推進事業） ・公共空間活用活動支援（提案事業/まちづくり活動推進事業） ・和布刈公園の整備（基幹事業/公園） ・門司第1船だまり緑地整備（基幹事業/地域生活基盤施設）
<ul style="list-style-type: none"> ・市民が集う拠点の整備や市民活動の支援により、更なる市民活動の活性化を進める。 ・未利用の歴史的建造物を単に観光施設や商業施設として活用するだけでなく、さらなる地域の活性化に貢献できるように、芸術や文化創造の拠点として整備し、その活用を図る。 ・歴史と自然と文化が融合した美しいまちなみを保持していくためには、行政だけではなく地元を中心とした活動が必要不可欠である。については、地元住民やまちづくり団体等が行う活動運営等の支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古城市民サブセンター整備（基幹事業/高次都市施設） ・まちづくり活動運営支援（提案事業/まちづくり活動推進事業） ・旧三宜楼の活用（基幹事業/既存建造物活用事業）
<p>その他</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	1,018	交付限度額	407.2	国費率	0.4
うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	1,004	うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	401.6		
うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	14	うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	5.6		

(金額の単位は百万円)

事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度						
道路		門司東本町線	市	直	延長約660m	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	21	21	21		21
道路		老松町長谷1号線	市	直	延長約380m	平成22年度	平成23年度	平成22年度	平成23年度	44	44	44		44
道路		広石11号線	市	直	延長約30m	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	86	86	86		86
道路		栄町錦町1号線	市	直	延長約270m	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	14	14	14		14
公園		和布刈公園の整備	市	直	面積約37ha	平成22年度	平成26年度	平成22年度	平成26年度	369	369	369		369
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		門司第1船だまり緑地整備	市	直	面積1,650㎡	平成22年度	平成24年度	平成22年度	平成24年度	39	39	39		39
地域生活基盤施設		和布刈公園案内標識整備	市	直	—	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	7	7	7		7
高質空間形成施設		レトロ観光列車駅周辺整備	市	直	4箇所	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	2	2	2		2
高質空間形成施設		国道3号バスレーンカラー舗装化等整備	市	直	延長約600m	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	7	7	7		7
高質空間形成施設		門司港レトロ通りひろばの案内表示整備	市	直	—	平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	2	2	2		2
高次都市施設		古城市民サンプレーターの整備	市	直	延床面積約200㎡	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	62	62	62		62
既存建造物活用事業		旧三宜樓の活用	市	直	延床面積約1,200㎡	平成23年度	平成25年度	平成23年度	平成25年度	242	242	242		242
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業														
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										895	895	895	0	895

…A'

事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度						
道路		国道3号	市	直	延長約280m	平成24年度	平成25年度	平成24年度	平成25年度	14	14	14		14
公園														
河川														
下水道														
合計										14	14	14	0	14

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載

※H24以降を記載

※H24以降分を記載

…A'

基幹事業 総計(①+②)										909	909	909	0	909
提案事業①社会資本整備総合交付金														

…A=A'+A'

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	レトロ観光列車の運行	レトロ観光列車の運行	市	直	約2.0km	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	13	13	13		13
	旧大阪商船の活用	旧大阪商船の活用	市	直	延床面積約900㎡	平成22年度	平成26年度	平成22年度	平成26年度	18	18	18		18
事業活用調査	事業効果分析	事業効果分析業務	市	直	—	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	3	3	3		3
まちづくり活動推進事業	まちづくり活動運営支援	まちづくり活動運営支援	市	直	—	平成23年度	平成25年度	平成23年度	平成25年度	5	5	5		5
	トランジット(周回)バス運行支援	周回交通機能整備支援	市	直	—	平成22年度	平成24年度	平成22年度	平成24年度	16	16	16		16
	リノベーション支援	歴史的建造物活用事業	市	直	—	平成22年度	平成26年度	平成22年度	平成26年度	33	33	33		33
	オープンカフェ・イベント支援	公共空間活用活動支援	市	直	—	平成22年度	平成25年度	平成22年度	平成25年度	13	13	13		13
	門司港の魅力を再発見し、内外に発信する広報支援	門司港魅力再発見・発信事業	市	直	—	平成22年度	平成25年度	平成22年度	平成25年度	8	8	8		8
合計										109	109	109	0	109

…B'

提案事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業														
事業活用調査		—			—									
まちづくり活動推進事業		—			—									
合計										0	0	0	0	0

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載

※H24以降を記載

※H24以降分を記載

…B'

提案事業 総計 (①+②)

総計										109	109	109	0	109
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	-----	-----	---	-----

…B=B'+B'

合計(A+B) 1,018

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
合計											0

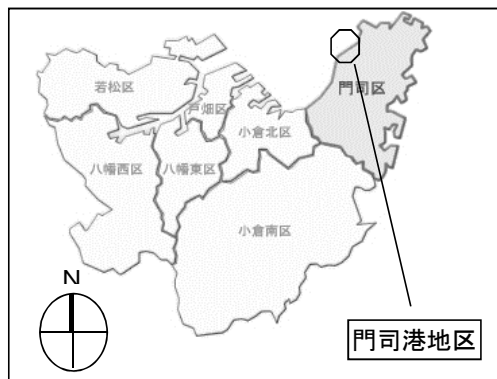
<交付対象事業等一覧表>

※本シートを都市再生整備計画につける必要はない

【記入要領】

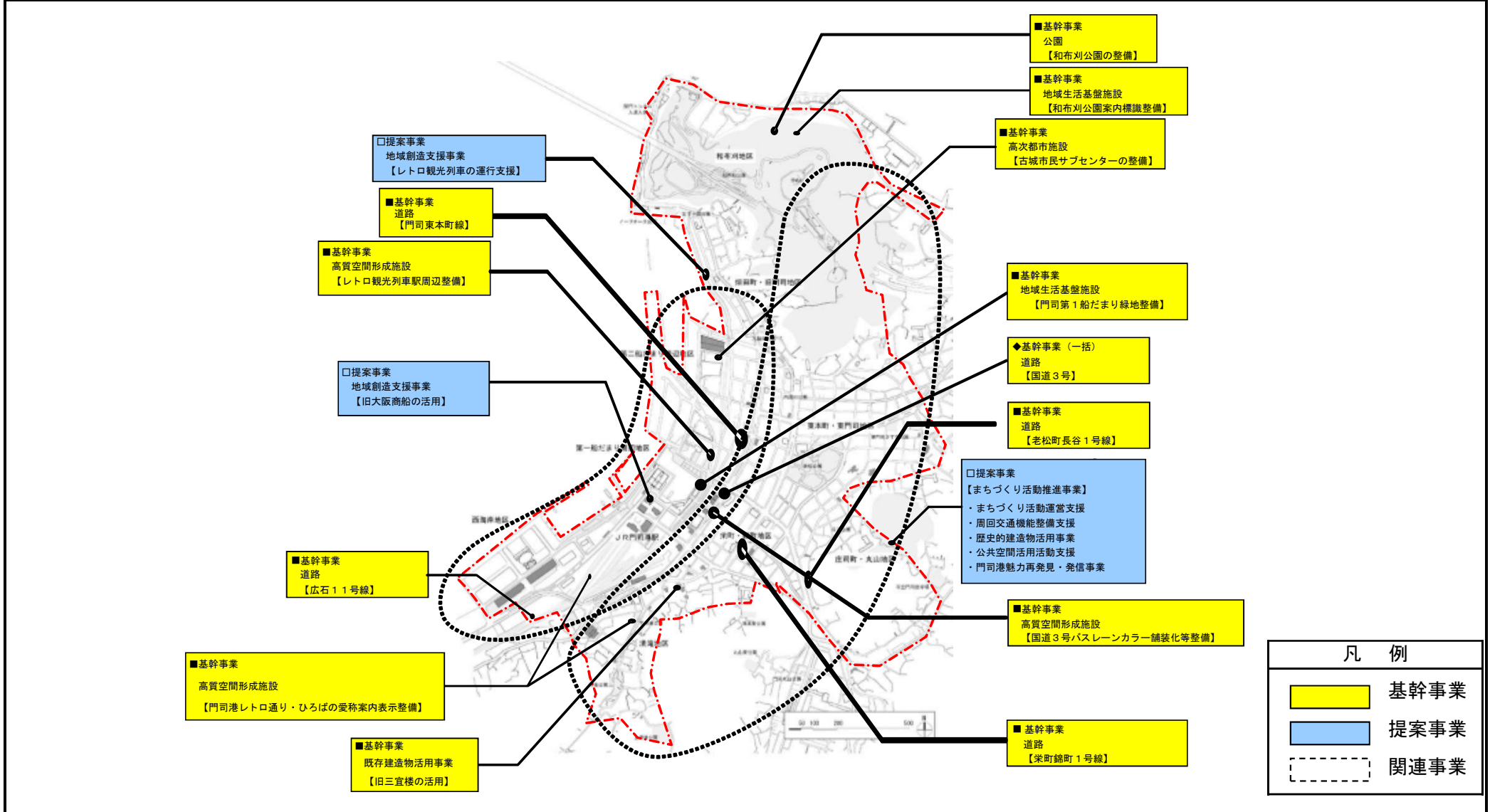
都市再生整備計画の区域

門司港地区(福岡県北九州市)	面積	261 ha	区域 大字門司・大久保1丁目・旧門司1丁目・旧門司2丁目・畑田町・清見1丁目の一部・東門司1丁目・東門司2丁目 の一部・東港町・浜町・東本町1丁目・東本町2丁目・老松町・港町・栄町・錦町・庄司町・長谷1丁目の一部・西海 岸1丁目・清滝1丁目・清滝2丁目・清滝3丁目・清滝4丁目の一部・清滝5丁目の一部・大字門司の一部・元清滝 の一部・広石1丁目の一部・瀬戸町の一部
----------------	----	--------	---



門司港地区(福岡県北九州市) 整備方針概要図

目標	イベントの開催や和布刈地区、旧市街地への回遊性向上等により、観光振興を促進し、門司港地区の活性化を図る。	代表的な指標	観光入込客数 (万人/年)	194 (21年度)	→	206 (26年度)
			レトロ-和布刈地区間の回遊率 (%)	41.1 (21年度)	→	49.3 (26年度)
			レトロ-旧市街地区間の回遊率 (%)	13.8 (21年度)	→	16.5 (26年度)



凡例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業